



令和4年
10月1日(土)
午後2時～4時

申込必要

無料

在宅療養に関心のある皆さんのための

歯科と薬の講演会

(会場に手話通訳者を配置します)

そ えんげ
咀嚼、嚥下は0歳から

～いつまでも維持するための秘訣～



お江戸日本橋歯科医師会
歯科医師 鹿野 久代 氏



**緊急時に備えた
おくすりの管理**



京橋薬剤師会
薬剤師 若松 大地 氏



※当日はマスク着用、事前体温測定、体調不良時は欠席にご協力ください。

会場：中央区役所8階大会議室
(中央区築地1-1-1)

定員：60名
先着申込順(詳細は裏面に記載)

対象：中央区在住・在勤・在学の方



【問合せ先】

中央区福祉保健部 介護保険課 地域支援係
(〒104-8404 中央区築地1-1-1)

電話 03(3546)5379

申込方法：電話、メールまたはFAXでお申込みください

〈申込先〉 中央区福祉保健部 介護保険課 地域支援係

- ・電話 03-3546-5379
- ・メール zaitaku@city.chuo.lg.jp
(下記のFAX申込フォームと同じ項目について記載してください)
- ・FAX 下記に必要事項をご記入のうえ送信してください

申込期間：令和4年9月5日（月）～ 9月22日（木）

※ 9月5日から先着順

※当日はマスク着用、事前体温測定、体調不良時は欠席にご協力ください。

FAXで下記の講演会の参加申込みをします

FAX送信先：03-3543-0236

(あて先) 中央区福祉保健部 介護保険課 地域支援係 行

令和4年
10月1日(土)
午後2時～4時

在宅療養に関心のある皆さんのための
歯科と薬の講演会

▼下記の項目をご記入の後、送信してください。

	氏名	住所 (在住以外は勤務先・学校名)	電話番号	該当するものに○印を 付けてください。
1				区民・在勤・在学
2				区民・在勤・在学
3				区民・在勤・在学
4				区民・在勤・在学
5				区民・在勤・在学

令和4年度在宅療養支援研修「歯科と薬の講演会」アンケート結果

1 講演概要

日時 令和4年10月1日（土） 午後2時～4時

会場 中央区役所8階大会議室

講演 ① 歯科

【演題】 「咀嚼く、嚥下は0歳から～いつまでも維持するための秘訣～」

【講師】 お江戸日本橋歯科医師会 歯科医師 鹿野 久代氏

② 薬剤

【演題】 「緊急時に備えたおくすりの管理」

【講師】 京橋薬剤師会 薬剤師 若松 大地氏

参加人数 33名（事前申込み 36名／当日来庁区民 1名／当日来庁歯科医師会会員 4名／キャンセル8名）

2 アンケート回収

アンケート回答者数 27名（回収率 82%）

3 アンケート結果（表に記載した数字は回答人数）

【参加者属性】

●在住・在勤・在学

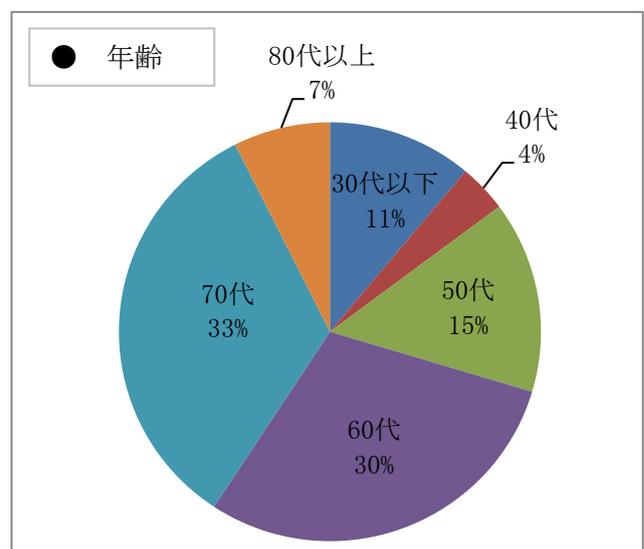
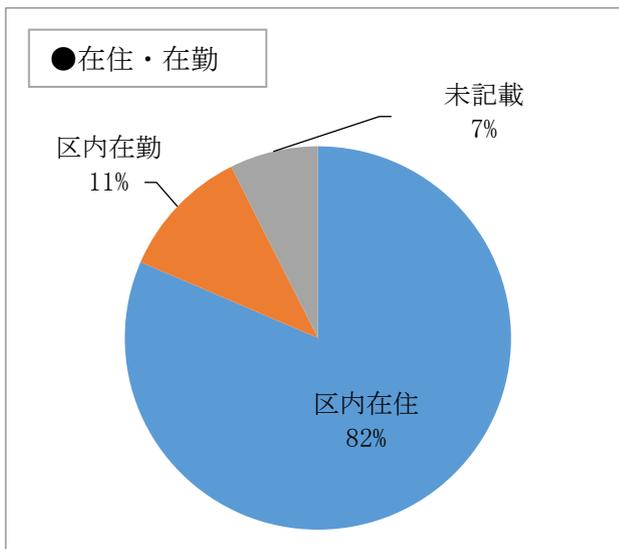
区分	回答
区内在住	22
区内在学	0
区内在勤	3
未記載	2
合計	27

<在勤詳細>

医療	3
介護	0
その他	0

●年齢

区分	回答
30才代以下	3
40才代	1
50才代	4
60才代	8
70才代	9
80才代以上	2
合計	27



問1 (複数回答可)
講演会を知った媒体

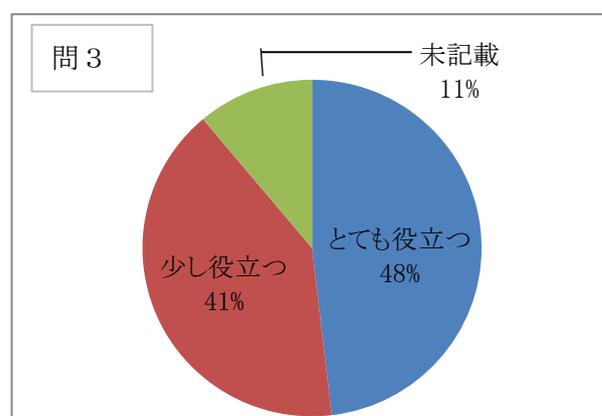
項目	回答
区報	13
チラシ	13
掲示物	5
インターネット	0
家族・友人	0
その他	4

問2
主な参加のきっかけ

項目	回答
現在、介護をしているから	1
今後、家族介護に役立てたい	1
自身の将来のために役立てたい	12
仕事に役立てたい	4
講演のテーマに興味があった	9
その他	0

問3
役立ったか

項目	回答
とても役立つ	13
少し役立つ	11
どちらともいえない	0
あまり役立たない	0
未記載	3



問4
在宅療養中か

項目	回答
はい	1
いいえ	26

<療養者詳細>



ご自身	0
ご家族	1

問5（複数回答可）
参加しやすい時間帯

項目	回答
平日の日中	16
平日の夜間	5
土日の日中	15

問6（自由記載）
講演会の感想

▼歯科に関すること

区分	年代	感想
区内在住	～30代	高齢になる前から歯の筋肉を作っていくことの大切さがわかった。自身の食生活を見直すきっかけとなり、口腔ケアの大切さを家族と共有したい。
区内在住	50代	スライドの説明は口頭だけではわかりにくいので、指し棒のようなもので示してもらえるとわかりやすいと思った。
区内在住	60代	舌を使った飲み込む筋肉のきたえ方を詳しく知りたい。
区内在住	60代	高齢になり噛む力をきたえようと固めのものを噛むようにしていたら、よく頬の内側を噛んでしまったり、口内炎ができたりというトラブルがあった。若いうちに意識することが大切だったと感じた。

▼薬剤に関すること

区分	年代	感想
区内在住	～30代	お薬手帳の大切さがわかった。自身も親も多種類ではないが服用しているため災害の備えてお薬手帳を活用していこうと思う。
区内在住	50代	災害時のお薬手帳の重要性がよくわかった。マイナンバーカードで健康診断の結果や薬のことがどの病院でも共有できる、すごい時代になったと思う。
区内在住	60代	タイムリーな内容で有意義だった。常備薬を多めにもらえるよう頼んでみようと思う。
区内在住	70代	お薬手帳の重要性を感じた。
区内在住	80代～	新しい情報がわかりとてもよかった。お薬手帳をいつも持っていることが大切だとわかった。

▼歯科と薬剤の両方に関すること

区 分	年 代	感 想
区内在住	50代	大変有意義な時間だった。日頃からの備えが大切だと思う。
区内在住	60代	高齢者の方に学んだことを伝えたいと思う。
区内在住	70代	資料の文字が小さく、原稿をそのまま使用するのではなく、編集したものをスライド画面としてほしい。
区内在住	70代	聞き取りづらいため、講師はマスクの着用をしなくてもよいのではないか。
区内在住	70代	大変役に立った。
区内在住	80代～	大変役に立った。